

2016年熊本地震による木造建築物の被害調査報告会

<主催> 日本建築学会 構造委員会 木質構造運営委員会

<後援(予定)> 日本木材学会、木質構造研究会

2016年熊本地震により、木造建築物は倒壊を含む甚大な被害を受けた。その中には最新の建築基準で建てられたものもあった。被害の全貌を把握して見渡し、過去の地震被害を振り返るとともに、かくも甚大な被害を与えた原因などについて議論する。

日 時： 2017年1月25日(水) 13:30～17:00

場 所： 建築会館ホール (東京都港区芝 5-26-20)

内 容 (各講演の題目等は変更されることがあります)

司会：五十田 博 (京都大学)

1. 主旨説明 13:30～13:35

: 五十田 博 (前掲)

2. 被害調査報告 13:35～15:35

2.1 発生した地震動と木造被害の関係

: 境 有紀 (筑波大学)

2.2 木造建築物の被害の概要－益城町の悉皆調査結果

: 田中 圭 (大分大学)

2.3 伝統木造の被害の詳細と分析

: 向坊恭介 (鳥取大学)

2.4 大規模木造建築物の被害の概要

: 新藤健太 (森林総合研究所)

2.5 益城町中心部における木造建築物の被害の分析

: 中川貴文 (国土技術政策総合研究所)

2.6 兵庫県南部地震をはじめとする過去の地震被害との比較

: 槌本敬大 (建築研究所)

質問時間

司会：槌本敬大 (前掲)

3. 討論 15:50～16:50

4. まとめ 16:50～17:00

: 大橋好光 (東京都市大学)

記録 (予定) : 藤田香織 (東京大学)・青木謙治 (東京大学)

定 員：180名 (事前申し込み)

参加費：会員4,000円、後援団体4,500円、会員外5,000円、学生2,500円 (資料代2,500円含む、当日現金払い)

申込方法：建築学会 HP「催し物・公募」よりお申し込みください。<https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1695>

問合せ：事務局 事業グループ 中村 Tel.03-3456-2057